

「宅建 毎朝一問<<権利関係>>」の使い方 <<#499>>

1 学習のペースメーカーとして使う

- ・学習は毎日コツコツ継続することが一番大切
- ・とくに権利関係(その中でも民法)は一朝一夕にはマスターできない
⇒ 勉強を毎日のルーティーンにする

2 知識の確認をする

- ・「毎朝一問」演習 ⇒ その項目のインプット確認
- ・事案、法律用語を一つずつ丁寧に押さえていく
- ・「毎朝一問」は難しい問題も含むので、宅建合格には、50%~60%でも足りる
⇒ インプット講義の再受講、テキスト類の再読

3 直前期の総チェック

- ・再生リストを空き時間に視聴しまくる(音声だけでもよい)
- ・できなかった問題、苦手な項目をリスト化(Playlist)しておく使いやすい
⇒ 直前期は講義で聴いた知識(耳で覚えた知識)は、案外覚えている

★民法が得意になる受講生(学生)の特徴

- ・板書(とくに事案)を自分の手で書いて理解する
- ・暗記項目(★印)をしっかりと覚える
- ・問題演習をたくさんこなしている(あるいは、基本書をたくさん読んでいる)
⇒ つまるところ、民法の学習は「基本事項の暗記」に占めるウェートが大きい

